

* 別府小学校 *

「読み聞かせ」

講師の中村先生へ

三年 吉永 圭太

今日は読み聞かせをしてってくれてありがとうございました。ぼくは「女相撲取り」が一番おもしろかったです。

おしりのポケットからゲジゲジを出したので、先生がこけてねんざして、いたずらをした男の子たちがコスモスをつんできて、先生のつくえにおいたのがえらいと思いました。中村さんが読む時、声を変えるのもとても上手でした。

カップと平吉が出てきた物語は、カップがさい後に平吉を助ける所が一番心にのこりました。また来年も来て下さい。



中村先生の読み聞かせ

* 名野川小学校 *

上達した着衣水泳

日赤の柚村誠先生を招いて、水の事故を防ぐための着衣水泳を7月4日に行いました。

子どもたちは助けが来るまで浮いて待つ方法や、救助の方法などを何度も練習し、命を守ることを学習しました。初めての1年生も手をつないだまま次々とプールに落ちていったり後ろ向けにこけたりと、難しいことにも勇気を出して挑戦していました。

児童の日記より

1年 片岡 憲志

今日、着衣水泳で飛び込みや人がおぼれたのを助ける勉強ができたので良かったです。手をつないでじゅんばんこに落ちる勉強ができたので良かったです。自分がじこで川へ落ちたりし

たら浮く練習をしました。ペットボトルを首のところにに入れても、ぼくは浮かなかったので、自分の命は助からないかもしれないと思いました。けど、だんだんなれてきたら浮いてきました。川へ落ちて浮かなかったら自分の命がなくなるから浮く練習をしました。ビニール袋の持つところを持ってプールに落ちたら、袋がかくふくらみました。浮き袋になって命が助かります。



水の事故から身を守る着衣水泳

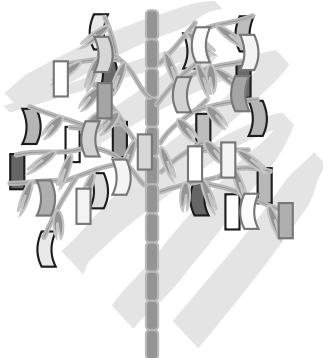
* 大崎小学校 *

七夕集会

七月五日、七夕集会を行いました。

一年生の短冊より

げんきでいれますように(そうたろう)
きゅうしよくをたべられるように(しゅんぺい)
きゅうしよくがぜんぶたべられるように(ももか)
いつかあいどるになれるように(めい)
べんきようがんばります(れいか)
うるとらまんにあえますように(りゅうじゅ)
かんじがじょうずにかけますように(たくみ)
びじんになりますように(あかり)
みんなよりふかいとろではやくおげますように(りの)
じょうずにおかたづけができますように(れいな)
ひやくてんがとれますように(むつみ)
ひやくめえとのおよげますように(おうき)
すてきなぼうしがほしい(ちひろ)
かんじがかけるように(まい)



池川小学校

「世界にたった一つの^{まがたま}勾玉作り」

6年 谷 興輝

7月5日にぼくたちの学校で大崎小の6年生と考古学教室をしました。教室では昔の道具や土器を見たり、火おこしや勾玉作りの体験をしました。

その中でぼくが一番はまったのが、勾玉作りです。まず、3時間目に石に下書きをして先生たちが周りを切ってくれました。

そして、5時間目にそれをこすりしました。表面が粗い紙やすりでこすると、石がまるで木みたいに良く削れて「かたいのに良く削れる～」とびっくりしました。そして、下書きの線にそって、きれいにやりました。次に、ちょっと粗い紙やすりで形を整えます。最初、人がやるのを「すげ～、丸いなあ～」と見ていました。すると、みんながバケツに水を入れて勾玉をこす

り出したので、ちょっとペースを上げて削ってプロに見せると、「うん。水で洗いや。」と言ってくれたので、やっと水に入れてつやを出そうとすると、チャイムが聞こえてきたので急いでやって終わらせました。見てみると、すごくきれいに形が整っていました。

ぼくは、こんな普段できない勾玉作りをやって、自分の想像以上に出来て満足でした。大切にしたいです。



勾玉の出来映えに大満足



6月7日、3年生は別府小学校の3年生と一緒に、日鉄鳥形山鉱業所などに行きました。鳥形山鉱業所では、トラックの大きさにびっくりしました。



6月1日、4年生は高吾北清掃センターを見学に行きました。

子どもたちは、普段体験できないことが体験できたり、いろいろな話が聞けて喜んでいました。

長者小学校 楽しく学習！社会見学

児童の日記から

二年 高橋 あみ

金曜日、七夕集会をしました。かぎりのビョンビョンは、はさみできりこみをいっぱいいれて作るものと、すいかのえを書きました。たんぎくには、虫が大きくなりますように、せが高くのびますように、水えいがおよげますように、とねがいました。ねがいごとがかなったらいいと思います。

三年 岩崎 美優

今日、七夕集会をしました。さいしよに校長先生のお話でした。校長先生のお話が終わって、つぎにたんぎくをかざりました。そして、自分で書いたたんぎくを言います。わたしは、「せが高くなりますように。」と言いました。言って、はずかしかったです。でもまたしたいです。



願い事がかないますように

地域教育だより

小学三・四年生が学校を飛び出し
社会科見学に行ってきました！

町内外の施設見学や、買い物・販売などの体験学習の場に、教育研究所も同行させてもらいました。元気なあいさつができ、熱心に説明も聞けて、とても頼もしい様子でした。

飲むお水になるんだよ

(高知市浄水場)



池川小学校 高吾北清掃センター、高知市浄水場、池川茶工場の見学、茶摘みの体験。自分たちが大切にもんだお茶を高知市でPRもして来ました。用意してあったお茶はあっという間に完売でした。

きれいになってる！(高吾北衛生センター)



大崎小・名野川小 3年生は佐川警察署や高吾北消防署の見学と、スーパーマーケットでの買い物。4年生は、高吾北清掃センターや高吾北衛生センターの見学と、JAコスモスでトマトが出荷されていくまでの流れなどを学習しました。

長者小・別府小 日鉄鳥形山鉱業所、大渡ダム、JA茶工場の見学。自分たちの住む仁淀川町の様子を知るために、たくさん質問をしてきました。



ダムの大ささや役割が分かったよ(大渡ダム)



社会を明るくする運動

犯罪や非行のない社会の実現を目指す「第五十七回社会を明るくする運動」の啓発活動が、七月二日に仁淀川町などで行われました。

高吾保護区保護司会員ら約五十人が九台の車に分乗して佐川町、越知町、仁淀川町をパレードし、佐川町、越知町では量販店で啓発用のうちわなどを配り運動への協力を求めました。

また三町の役場を訪問し、各町長に

法務大臣のメッセージを伝達しました。本町でも片岡和政高吾保護区保護司会長が「誰もが安心して暮らせる地域社会を築くため、地域住民の積極的な参加を」とのメッセージを藤崎富士登町長へ伝達しました。

同運動は昭和二十六年から毎年実施されており、更正保護の日(七月一日)

保護司ら高吾3町パレード

にちなみ、七月を強調月間として、全国各地で啓発活動が行われています。



法務大臣メッセージの伝達

元教育長らが編集

元吾川村教育長岡林照壽氏と、元高知女子大学・大学院助教授の青木淳氏が、旧吾川村の仏教文化について編集した「吾川村の仏像」を発行されました。

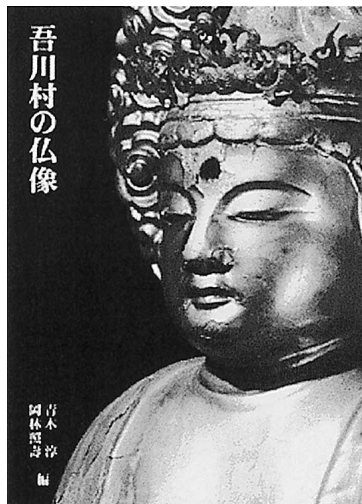
この書物は、平成十四年に県内で行われた社寺文化財総合調査の結果を収めた報告書の中から、吾川村の文化財を抜粋し、それに著者の論考を加え編集されたものです。

吾川村にある文化財の数々を写真で紹介しているほか、岡林氏が「大崎八幡宮と大崎玄蕃」について解説するなど、今後、地域を研究するために貴重な資料として活用されていくものと期待されます。

「吾川村の仏像」(A4版百五十五ページ)は自費出版されています。詳細については岡林照壽さんまでお問い合わせください。

仁淀川町大崎三四〇一

☎20・2003



「吾川村の仏像」表紙

このたび、平成19年度宝くじ助成事業を受け、大渡ダム公園の遊具等を整備しました。

これはコミュニティの健全な発展を図るとともに、宝くじの普及・広報を目的に財団法人自治総合センターによる助成事業として行われたものです。

この事業により、ブランコ、スプリング遊具、木製テーブルセットを整備しました。



宝くじは
豊かさ築く
チカラ持ち。

宝くじは、広く社会に
役立てられています。

平成19年度一般コミュニティ助成事業 大渡ダム公園遊具整備事業



木製ブランコ



ポニー木製スプリング

広告

●ご自宅葬の費用で、
充実の会館葬をご提供いたします

【ご葬儀・ご葬祭】

お通夜・ご葬儀(会館葬・自宅葬)※(埋葬労務派遣)
病院からの寝台車手配
法事・法要 ご会食

【講演会などに】

ホール(50~100席)
和室(20畳)ロビー(30席)※バリアフリー対応

【お墓のご相談(説明会も開催します)】

墓地の設計・施工・造成工事
墓石・石材の販売 お墓のお掃除(回数ご相談)

ふるさとを想う心で

光明会館

24時間受付・四国陸運局認可

☎0120-823-868

〒781-1521 高知県吾川郡仁淀川町本村63

TEL0889-20-2060 FAX0889-35-1811

お墓のこと、大丈夫ですか。

年間の清掃契約から納骨堂・墓地の造成など、
お墓に関するご相談を承ります。



今年も暑い夏がやってきました。この時期、注意したいのが「脱水」です。脱水は誰にでも起こる可能性がありますが、特に高齢者に多いといわれています。

高齢者は体内水分量が少なく（赤ちゃんは、体内の八十％以上が水分ですが、加齢とともに高齢者では約五十％に減少するといわれています）、また「のどが渴いた」と感じる神経の働きが弱い、トイレの回数を気にして意識的に水分を控えるなどがあり、知らないうちに危険な状態になっていることも多いので、注意が必要です。



高齢者の脱水にご注意！

「脱水とは？」

「脱水」は、体の中の水分量が不足した状態です。水分の摂取不足や発汗、発熱や下痢などで水分が失われることで起こります。

口の渇き、頭痛、吐き気、皮膚の乾燥、発熱、だるさ、尿量減少などが脱水のサインです。また脇の下の皮膚を触って乾燥していると、脱水の徴候と考えられます。脱水になると血液が濃くなってドロ

ドロになり、脳梗塞や心筋梗塞を起こしやすくなります。

「脱水を防ぐには？」

日常生活の中で意識的に水分を取ることが大切です。通常、成人では一日に約二・五リットの水分を摂取することが必要です。きちんと食事をとることで、一リットル程度は補えますが、あと一・五リットル程度は食事以外で意識的に取ることが必要です。時間を決めて、こまめに水（またはお茶）を飲む

だり、食事の時に毎回汁物をつけてもいいでしょう。食欲の低下しているときは、果物やゼリーなども良い水分補給源になります。また畑仕事や入浴、運動の前後には、必ず水分を取るようにしましょう。

早め早めの水分補給が、暑い夏を元気に乗り越えるポイントです。なお水分の必要量は一般的なものですので、心臓や腎臓などの病気で、水分の制限を受けている方は、医師の指示に従ってください。

むし歯ゼロ！元気な子どもたち 3歳児健診

6月21日に3歳児健診を行いました。むし歯ゼロの元気なお子さんをご紹介します。これからもピカピカの歯を守ってくださいね！



片岡 美月（蔵谷）



新納 沙羅（目録宮ヶ坪）



竹崎 海星（田村）



津嘉山 佑（目録宮ヶ坪）



西森 杏弥（宮ヶ坪）



村山 桃香（目録宮ヶ坪）

「寄付のお礼」

◇広報発行

片岡 光統様（佐川町）
片岡 雄良様（佐川町）
西 佐与子様（越知町）
ご寄付をいただきました。

ご芳志をありがたくお受けし、広報発行に役立たせていただきます。ありがとうございました。

仁淀川町役場

◇社会福祉協議会

岡本 福集様（用居）
竹本 一男様（倉敷市）
ご寄付をいただきました。

ご芳志をありがたくお受けし、社会福祉事業に役立たせていただきます。ありがとうございました。

仁淀川町社会福祉協議会

